

## バイオディーゼル燃料(B30 燃料)の建設機械への利用を検証

— 建設機械に初めて利用し、バイオディーゼル燃料の作業所における普及を促進 —

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの(株)アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人)と戸田建設(株)、(一社)高純度バイオディーゼル燃料事業者連合会、および(株)未来樹は、作業所における温室効果ガス排出削減対策として、環境配慮型燃料であるバイオディーゼル燃料の利用を促進しています。今般、バイオディーゼル燃料を軽油に 30%混合した燃料(B30 燃料)を建設機械に利用する実証実験を行います。

バイオディーゼル燃料は、天ぷら油などの植物性廃食用油を原料としているため、バイオディーゼル燃料 100%(B100 燃料)を利用すれば排出する CO2 はゼロとカウントされます。

しかし建設機械メーカーは B100 燃料の利用を想定しておらず、機械の保証の範囲外となっており、その結果 B100 燃料は、その利用が一般には普及しておりません。

そこで当社を含む 3 社+1 法人は、バイオディーゼル燃料を軽油に 30%混合した B30 燃料を建設機械にて利用する実証実験を行い、エンジンに与える影響を検証し、その普及促進を目指します。

以下の要領で実験を行い、利用に対しての課題を解決してまいります。

### 1. 実証実験作業所

戸田建設 九州支店 スポーツクラブ ルネサンス 光の森 24(仮称)新築工事作業所  
(熊本県菊池郡菊陽町)

### 2. 実験方法

鉄骨・スタッド溶接用発電機に B30 燃料を利用する

### 3. 期間

2023年1月末~2月末(約1ヶ月間)

### 4. 利用量

B30 燃料として約 2,000L

[(一社)高純度バイオディーゼル燃料事業者連合会が推奨するバイオディーゼル燃料「ReESEL」を利用]



(仮称)スポーツクラブ ルネサンス 光の森 24 完成パース



利用する発電機(発電容量 45kVA)

○株式会社アクティオ

設立	1967年1月
代表者	代表取締役社長兼 COO 小沼 直人
所在地	東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 7階
事業概要	建設機械レンタル 建設用機械器具等のレンタル・リース・販売及びこれらに付随する業務

○戸田建設株式会社

設立	1936年7月
代表者	代表取締役社長 大谷 清介
所在地	東京都中央区八丁堀二丁目 8番 5号
事業概要	建築一式工事、土木一式工事等に関する調査、企画、設計、監理、施工その総合的エンジニアリングおよびコンサルティング業務、地域開発、都市開発等に関する調査、企画、設計、監理、施工、不動産の売買、賃貸、仲介、管理および鑑定、再生可能エネルギー等による発電事業等

○一般社団法人 高純度バイオディーゼル燃料事業者連合会

設立	2018年6月
代表者	代表理事 星子 桜文
所在地	大阪府守口市日光町 3-4
事業概要	高純度バイオディーゼル燃料の普及を目指す団体

○株式会社未来樹

設立	2000月10月
代表者	代表取締役社長 新永 隆一
所在地	熊本県熊本市北区植木町岩野 1375
事業概要	軽油、バイオ燃料製造販売、配送

## ■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応

じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 営業企画部 担当:片桐

TEL:03-6854-1414